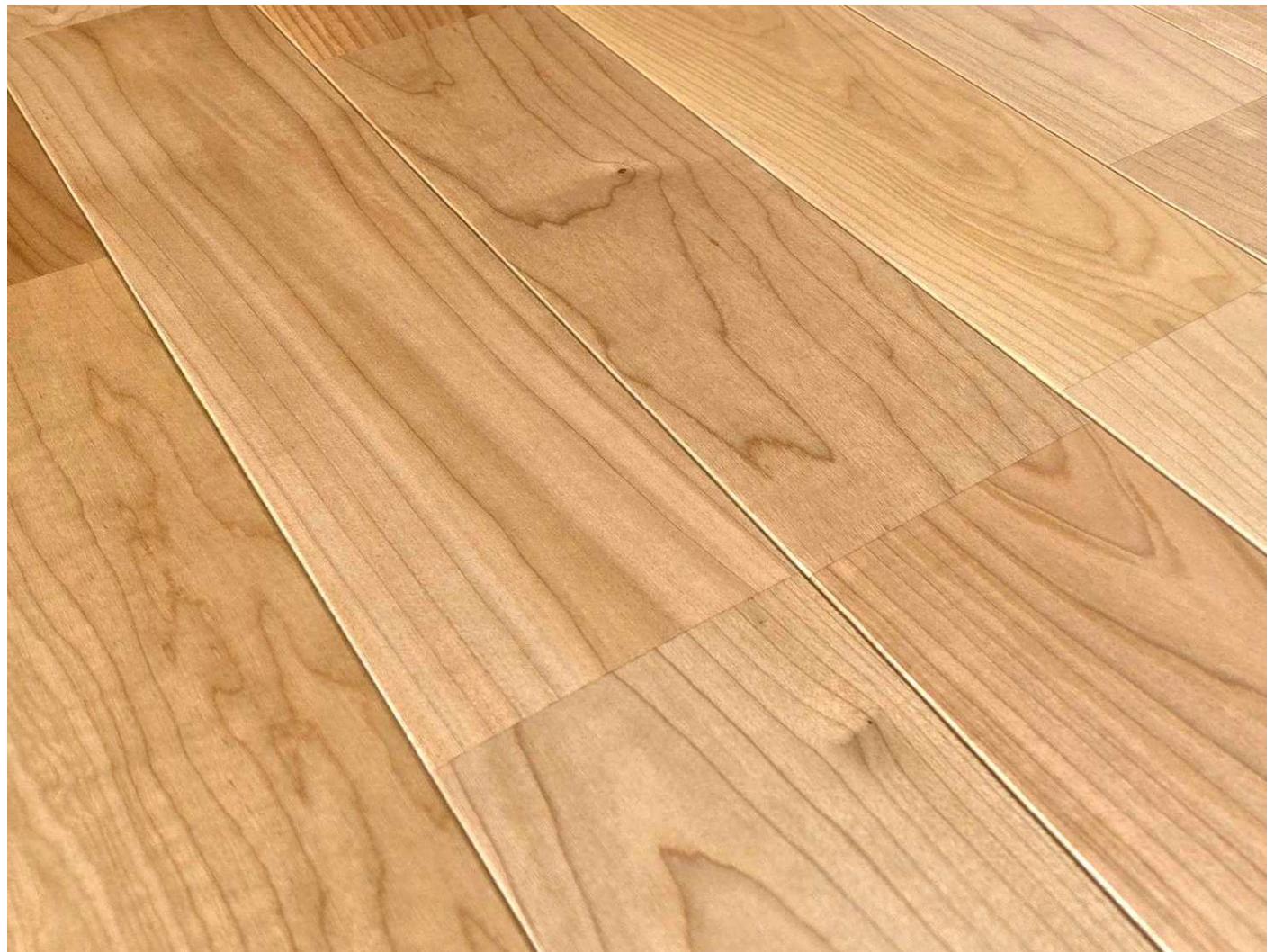


# メープル無垢 フローリング

- ブラッシング仕上げ ユニ -



## 長年付き合いたくなる メープルの木目

メープルの中でも少し赤みを帯びた、純朴で美しい北米 パシフィック コースト地域 カナダ産の樹です。  
杢目も杢目と合わさる流れるような木目が優雅な印象を与え、「絹」や「真珠」とも称されています。  
はっきり強調した木目でないからこそ、飽きることなく長年付き合いたくなるフローリングです。

pacific coast maple とも呼ばれています。



## メープル 無垢 ユニタイプ (unit)

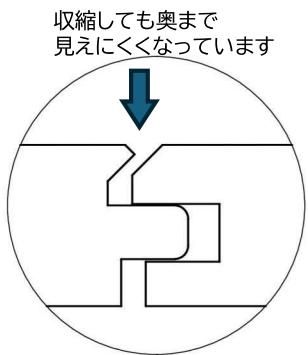
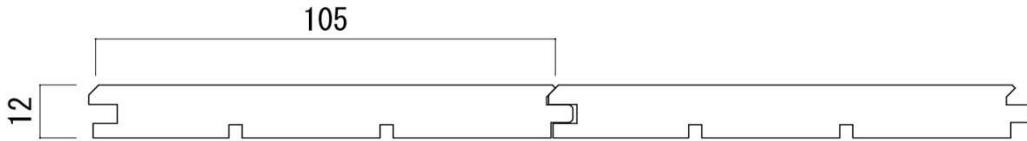
品番	塗装	サイズ	入数
メープル ブラッシング仕上げユニ	ケルタン塗装	1820x105x12	16枚

**ケルタン塗装**：ポリウレタンの吹き付け塗装仕上げです、自然塗装のような気づかいは減りますが、同じウレタンのUV塗装に比べ塗装硬度は落ちキズへの耐性は低くなります。ブラッシング仕上げの良さができる塗装方法です

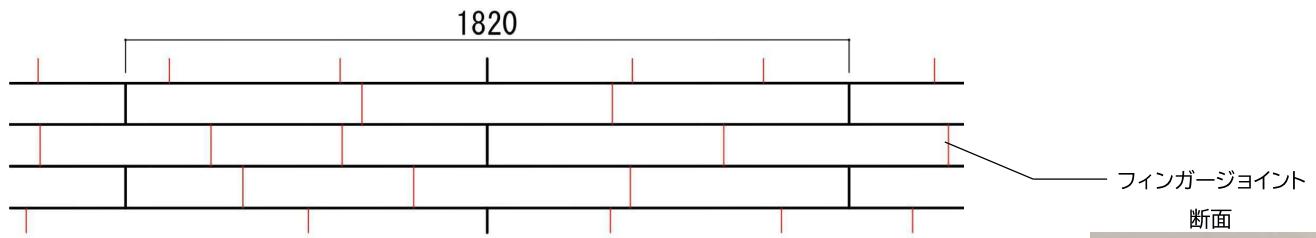
写真印刷のため、実物の色柄と異なります。  
(必要であればサンプル請求できます)

**グレード**：一般的な無垢フローリングでいうグレードはAを意識していますが、小節・葉節・入り皮なども多少あります。A・Bと判断してください。

| 製品断面：本ザネの加工も工夫し、収縮による目地スキも軽減される仕様になっています  
※(軽減=目立たなくする加工であり、収縮の程度によっては加工の効果はでません)



| ユニタイプ：無垢の板を長さ方向にフィンガージョイントにより継ぎ合わせたタイプ



### ブラッシング仕上げ

無垢材の木目表面を特殊加工で際立たせた仕上げ方法  
ほんの少しだからこそ 違和感のない凹凸仕上げが足裏に心地よいフローリングに仕上がっています  
※無垢材個体ごとに硬さの違いがあり加工後の凹凸感に差もあります  
※拡大撮影です、肉眼では確認できない程度の加工です



| すべて無垢材のフローリングです

長さ方向のユニ(フィンガージョイント)以外は継ぎ合わせ、貼り重ねをしていない無垢材になります。

湿度などに対して呼吸もおこない収縮もします。特に巾方向の収縮は大きいことがあります。

日本における乾燥時期には縮み多湿時期には伸びるなど季節ごとに収縮を繰り返します、また無垢材の個体ごとに収縮率も違いますが、木が呼吸していると考え湿度調整していただきながら長くお付き合いしていただければと思います。

施工者の方も「取扱説明書」をご理解頂ければと思います。

# 無垢フローリングの採用場所と施工前確認・交換など

## 施工・使用環境について

※配送先は北海道・沖縄及び離島を除きます。ご注意ください。

□ 根太工法・パネル・根太レス工法ともフローリング直下に構造用合板12mm以上を貼ってください。根太レス工法の場合は構造用合板の24mm以上を使用してください。

◇ 天然木のため施工環境・使用環境に大きく左右されることがあります。下記のような場合は採用・使用を中止してください。

■ 床下換気口：床下換気口がない建物及び床下換気口があっても建築地が海・湖沼・田んぼなどの近隣や囲まれた場所、また斜面に面して床下換気がおこなわれにくい建物などには採用・使用を控えてください。

■ RC造、コンクリート造：コンクリートの施工には多量の水分が含まれそれが数年間にわたり乾燥していきます。その水分・湿気は天然木フローリングには追従・対応できません。**使用不可**としてください。

■ 地下室等：地下室は**使用不可**としてください。また空調や給水給湯配管が近接する場所においても配管回りの結露の影響を考慮したうえで採用の検討をしてください。

■ 遮音構造の床：遮音材のマットやシートがフローリングの直下にある場合は**使用不可**としてください。遮音材の上に構造用合板を貼ることができる床構造で、次項施工方法の根太ボンドとフロアステープルを併用できるのであれば可能です。

■ 床暖房：床暖房部分の床には**使用不可**です。温水式・電気式共に使用はできません。

■ 別項の取扱説明書を居住者に渡せない場合、取扱説明書に掲載の内容を居住者にご理解いただけない場合は**使用不可**としてください。

## 製品の確認

製品に異常・不良・不具合がある場合は施工しないでください。異常や不具合があれば返品や交換を致しますが、施工後や加工後の返品・交換や貼り替え費用の負担などはできませんのでご注意ください。

次項のシーズニング・仮並べと同時に検品・確認を行い、不具合品があれば使用をしないでください。

## 返品・交換と時期について

※カットなどの加工後の返品・交換はできません。

製品に異常や不具合があれば返品や交換を致しますが、工事現場・倉庫など現地に不具合の確認には伺えません。

製品に異常・不具合があれば現品を返品してください。不具合品を確認後、弊社より送料負担で代替品を送ります。手配出来次第おおよその納期を連絡いたします。

急ぎの場合は不具合が分かる写真をメールにて送ってください。代替品の手配、納期などの連絡をします。原則として不具合品は返却していただきますが、写真で判断が可能で両社の合意があれば現品の返却の要否を打ち合わせさせていただきます。(写真で判断できなければ現品を送って頂きます。分かりやすい写真撮影をお願いします)

製品に異常・不具合があり交換の納期を要し現場工程が遅れることに対しての責任は負えません。次項口ス率を含め、早め早めの連絡をお願いします。

不具合による返品の連絡は原則納品日から10営業日でお受けいたします。

## 口ス率について

製品については長年の取り扱いより不具合は少なくなっていますが、梱包や配送などにより角がほんの少しへこんでいる、サネが少しだけ欠けていることもあります。一枚丸まる使えないこともあると思いますがご容赦頂き、部分カットして使用して頂ければと思います。

また、壁際の切り落としなどもあるので製品面積100%での施工面積確保は不可能です。実施工面積に対して5%の口ス率を見ていただければ、追加発注もなく大切な工期も守れると思います。

積算・発注の際はご注意ください。逆に5%程度の余り材があれば送料を負担したうえで発送手配していただければ返品をお受けいたします。※梱包を開けた状態の製品は返金できません。

# 無垢フローリングの施工方法など

【シーズニング・仮並べ】

## 施工前のシーズニング

フローリング施工前に、施工現場の環境に馴染ませるために梱包から出し3~5日間程度放置してください。重ねすぎないように注意しながらフローリングを縦向きに立て掛けることを推奨します。



シーズニングにより反りや曲がりも発生しますが、次項の施工方法によりほぼ施工可能だと思われます。施工中にその修正ができない場合は無理に施工せず撥ねてください。その口ス率が多い場合は施工管理者等に連絡してください。

口ス率は5%を想定してください。



## 仮並べ

天然木のため木目や色調が一枚ごとに異なります、施工前に仮並べ作業を行い木目・色調の調整を行えばより美しい仕上がりになります。

ユニ(フィンガージョイント)は3~5ピースで製造しています、ジョイント位置が偏らないようにバランスよく配置した状態を確認しながら施工してください。

梱包ごとにユニのピース数が偏っています、シーズニング時に種類分けすることで仮並べの際にフィンガージョイントの位置がバランスよく並べやすくなります。

# 無垢フローリングの施工方法など

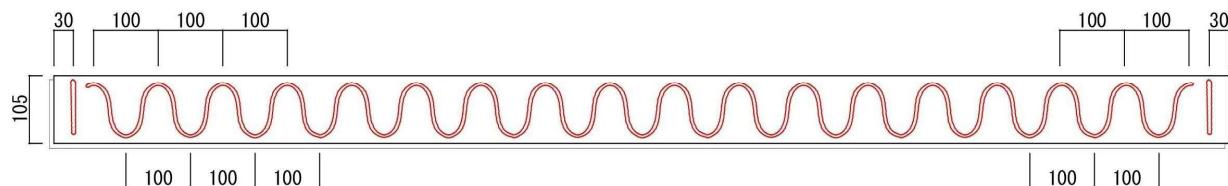
【接着剤・釘編】

## 施工方法

フローリング貼りは「根太ボンド」と「フロアーステープル」を併用して下さい。

□ 根太ボンドは一液湿気硬化型ウレタン系根太ボンドを使用してください。コニシ KU928C-Xボンドを推奨します。それ以外の根太ボンドを使用する場合はメーカーに確認のうえ施工管理者の責任のうえ採用の判断してください。

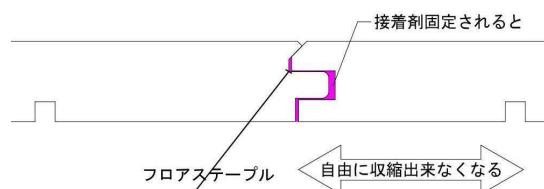
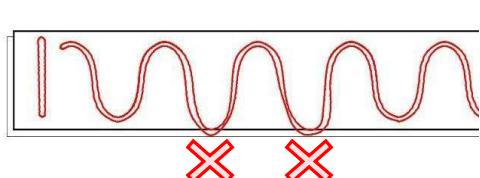
根太ボンドは長手方向のエンドマッチ部に平行に塗布、それ以外の部分は「波形」に塗布して下さい。その波の間隔は100mm程度とし、フローリング裏面に塗布してください。



絵のように奇麗に塗布する必要はありません、右記写真程度で構いません。

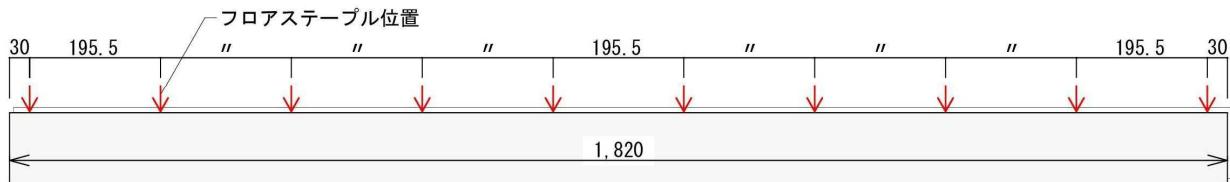
□ 但し、サネ部分に根太ボンドが塗布されるとフローリングの収縮を妨げ割れの原因になります、サネに付着しないよう注意して塗布してください

上記理由から下地側の床下地に塗布してフローリングを被せる事は避けてください。



- フロアステープルは線径に特殊接着剤が塗布された、MAXの4MA(肩幅4mm、線径1.25mm(幅)×1.05mm(厚さ))を推奨します。それ以外のフロアステープル・釘やネイルを使用する場合は、その仕様書と共に施工管理者の責任で採用を検討してください。

- フロアステープルの留めつけ間隔(ピッチ)は200mm以下を推奨として、下図の195.5mmを参考にして下さい。



- フロアステープルの長さは下地構造により選択してください。

下地合板が12~24mmの場合は、32mmタイプを推奨します(MAX:432MAフロア(N))

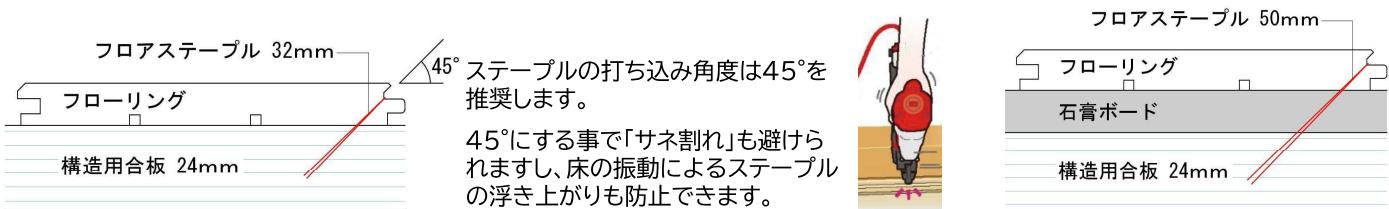
下地合板が12mmの場合で下地合板の下にポリスチレンフォーム系の断熱材がある場合は合板を貫通したステープルと断熱材が干渉、擦れて「床鳴り」のようなキシリ音が鳴ることがあります。

その場合はフロアステープルの25mmタイプを使用してください(MAX:425MAフロア(N))

【フロアステープルを短くする場合は、留めつけ間隔を150mm程度にして下さい】

2階の床などで防音の意味で石膏ボードなどを使用する場合はフロアステープルの長いものを使用してください。

【50mmタイプを推奨します(MAX:450MAフロア)…下右図】



## 無垢フローリングの施工方法など

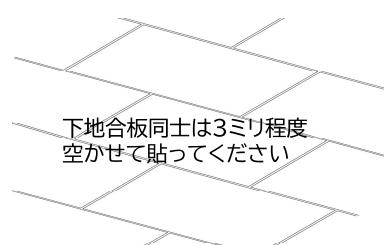
【その他】

- メープルの収縮は縮み側に大きく、伸び側は少ないようです。

乾燥時期に施工する場合伸びを考慮する必要もありますが、スペーサーの厚いものを使用する場合は十分検討のうえ使用してください。

あて木による締め込みを少し甘くする程度でも良いとの意見も聞きます。

- フローリングの下地合板は、合板同士を3mm程度空かせてください。フローリングの巾が狭いので部分的に荷重がかかることで合板の床鳴りにつながります。

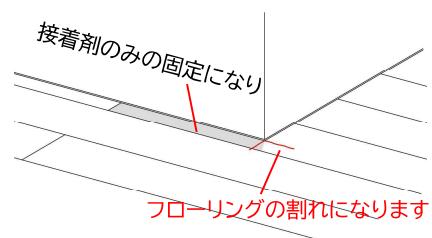


- 壁際については、フローリングを壁や柱・間柱から3mm程度空かせて貼ってください。無垢材の収縮により対象物と擦れて床鳴りのような音がします。

空かせる巾は取付ける巾木の厚さを確認のうえ決定してください。

- 壁の出隅に対してフローリングを半欠きにする場合フローリングが割れやすくなります、極端に巾の狭いフローリングとなる場合は接着剤の効果がなくなるので割り付け直しが必要です。

壁の出隅を基準として貼り始めの位置・巾を確認・調整してください。



## □ 養生方法

フローリングの施工後は速やかに床の養生を行ってください。

1、床の清掃：掃除機やほうきでごみやほこりを取り除き乾拭きします。

2、養生ボードや通気性のある養生シートを使用します。ビニル系の養生シートは通気性がないので使用しないでください。最悪の場合カビが発生することもあります。

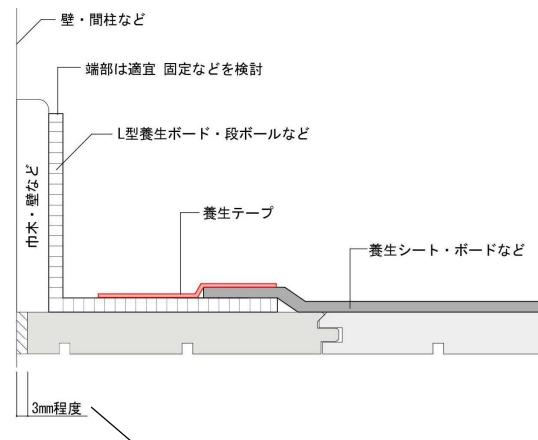
3、養生材は隙間なく敷き込み隙間からゴミが入らないよう養生テープを使用しますが、無垢フローリングに直接貼らないでください。

4、無垢材は合板フローリングより日焼けのスピードが早いので、養生材で覆われていない部分の日焼けが進み日焼け跡がくっきり残ってしまいます。

右記のようにL字型養生ボードや段ボールを使用することで巾木取付けの際の自由度が増します。

立ち上がり寸法はゴミが入らないよう十分な立上りを設けてください。

※フローリングに直接養生テープを貼ると、テープをはがす際にフローリングを痛めたり、養生テープの糊が残り汚れとなってしまいます。



3ミリ程度空かせてください  
無垢材の収縮により対象物と擦れて床鳴りのような音がします

## □ キズのリペアについて

現場でのキズや引渡し前のキズが発生した場合は、専門のリペア業者に依頼してください。

ウレタン塗装で仕上げていますので自然塗装品のように表面に水を含ませるなどしても元には戻りません、またブラッシング加工をしていますので微妙な凹凸に対して専門業者でないと対応できません。

## □ キズによる貼り替え

キズが大きく補修ができない場合 一枚だけを張り替える方法もありますが、サネの加工が特殊なため技術を要します。過去に張り替えた経験のある方でも十分検討したうえで決定してください。

右図は張り替える方法ではありません。

貼り替えが難しいという説明図です。

注意・検討のうえ最終判断をして下さい。



# 無垢フローリングの特徴・注意事項 【取扱説明書】……居住者様兼用

同じものが一つとしてない無垢材の個性です。 やすらぎの木質感を味あうため木を理解してください。

天然の無垢材には、人と同じくその表情に個性があります。“キャラクターマーク”と呼ばれる豊かな木の表情は、“オンリー・ワンな個性”を追求する方には相応しい特徴といえます。



源平 色のばらつき 節 入り皮 てり(トラフ)

□ 床暖房対応フローリングではありません。 同様にホットカーペットをフローリングに直接敷くことは出来ません。 どうしても敷く場合は断熱シートなどを敷き、その上にホットカーペットを敷いてください。

その場合でもホットカーペットの熱によりフローリングは縮み、目地スキは大きくなりますので 高温にならないよう 温度調節したうえで使用してください。スキ間が大きくなりすぎると多湿期にも元に戻らなくなります。

□ 温風ヒーターなどの熱風が直接フローリングにあたらないようにしてください。 热風が直接あたると収縮による縮みだけでなく、反りや割れが発生する可能性が大きくなります。



温風ヒーターを置く場合は、吹き出し口周りに断熱シートなどを敷いてください。

□ 直射日光を長時間あてると反りや目地スキが発生しますし、変色も早くなります。カーテンなどを利用して長時間あたらないよう工夫をお願いします。



□ 椅子やテーブルの脚にはゴムキャップや厚めのフェルトなどを被せてください。 またキャスター付きの椅子や家具を動かすと大きなキズ・凹みになります。カーペットやラグを敷いたうえで使用してください。



□ フローリング表面はウレタン塗装なのである程度の水ははじきますが、多量の水には耐性がありません。

また目地部分は水が浸み込みやすく浸み込んだ場合は反りや床鳴り・変色になります。水が落ちた場合は速やかに拭き取って下さい。



□ ウレタン塗装でも油分を長時間放置すると染みになり落ちなくなります、水同様に醤油・ラー油などは早めに拭き取って下さい。硬く絞った雑巾でも落ちますが、中性洗剤を薄めたものが有効です。

但し、ブラッシング仕上げを施していますのでその方向(目地方向)に擦ることで落ちやすくなりますが、直行する方向には擦らないで下さい。さらに汚れが落ちにくくなります。



油性マジックなども、乾いた時点で「消しゴム」で擦ると落ちることがあります。

消しゴムの性質により落ちやすいもの落ちにくいものがありますが、上記同様に ブラッシング方向で擦ると落ちやすくなります。油性マジックで書いた直後の乾かないうちに擦ると汚れが広がり逆効果です。

どんなに酷い汚れでもシンナー・アルコール系の溶剤は使用しないで下さい。表面のウレタン塗装が剥がれ専門職に頼まないと修復できなくなります。(専門職でも修復できない場合もあります)



ベンジンのみ「手早く」拭き取ることは可能ですが、目立たない場所で試してから拭いて下さい。

□ 洗剤を使用する場合は中性洗剤以外は使わないでください。

□ 基本的な掃除の方法は水・ぬるま湯、汚れが激しい時は中性洗剤を薄めた水・ぬるま湯を雑巾に含ませ硬く絞った状態で拭き掃除してください。その際にもし水分が多い時はその都度乾いた雑巾で拭き取って下さい。

最後に乾いた雑巾で乾拭きをして下さい。

中性洗剤が目地の中に残っていると、後日に白化してきます。しっかり拭き取って下さい。

水を多く含んだ雑巾やモップは使用しないでください。



□ 化学雑巾や化学モップはフローリングの変色の可能性が非常に高くなります。製品により差があると思いますが使用しないことをお勧めします。

フローリングの上に放置すると 変色したという事例は多くあります。

□ 弊社では床用ワックスは取り扱っていません。

□ ワックス掛けについて

ワックスについては各メーカーの各成分のワックス製品がありますが、弊社では把握できません。

居住者様にてワックスメーカーに「無垢フローリング」「ポリウレタン吹き付け塗装品」のキーワードにて問い合わせのうえ、製品選定してください。

ワックス製品選定の間違いによりフローリングに不具合が起きた場合、弊社では対応できません。

□ ワックスをかける場合一般的に以下のような注意点があると思いますが、

ワックスの使用方法はメーカーにより異なりますので、必ず各メーカーの取り扱い説明書をご確認ください。

1、天気の良い日を選び、換気できる環境の日に施工してください。

2、製品により、ワックスの塗り厚により乾燥時間が異なります、数時間の余裕をもてる日を選定してください。

3、家具やカーペットをワックスをかけない部屋に移動します。

4、フローリングの表面を水・ぬるま湯または汚れがひどい場合は中性洗剤を含ませた水・ぬるま湯を雑巾に浸し堅絞りしたもので掃除してください。

5、乾拭きしたのちに完全に乾くのを待ちます。

6、ワックスの取り扱い説明書に則ってワックス掛けを行います。

7、ワックス完全乾燥を待ち、完了です。

※以上のように大変な作業内容になります、十分検討のうえワックス掛けの検討をして下さい。

□ 将来的にキズや汚れが酷くなった場合、美しく復元する「リフレッシュ」や表面の0.数ミリをサンディングして塗装まで行う「リノベーション」ができるのも無垢フローリングだからこそです。

弊社では対応できませんが、フローリングの貼り替えしかできないツキ板フローリングとは違い、2・3日でリフレッシュできる無垢フローリング専門のメンテナンス業者も各地にあるようですので各業者へお問い合わせのうえご検討ください。

□ 無垢フローリングに適したわずかなワックス成分を含んだ自然成分由来の「クリーナー」は用意しています。

弊社フローリングを購入していただいた方にはお分けすることができます。

必要であれば直接弊社福岡営業所へ連絡ください。

成分:純石けん分(炭酸カリウム)・ココナッツ油・大豆油・蜜蝋・松脂・水

容量:250ml

原産国:デンマーク

使用方法:製品に記載

## □ 虫害について

フローリングの原材料は約80℃の蒸気乾燥を一週間程度行っています。含水率を9%以下にすることが目的で、この高温処理時点でほとんどの虫や卵は死滅しています。

メープルは散孔材であり、ナラや桐のような道管が大きな環孔材ではないので比較的虫害は少ないのですが、入居後に外部から飛来してフローリングに産卵、虫食いが発生する場合があります。

フローリングに穴が開いたり、木の粉が落ちているなどを見つたら早期の対策が必要です、遅れると成虫になつた虫がさらに産卵して被害が広がることもあります。

もし虫害が発生したら個人でも専用薬剤を注入することでそれ以上の被害を抑えることも可能ですが、専門業者に被害が広がらないような対策をしてもらう事で安心できます。※専門業者に依頼しても翌年に再発した事例もあります。

また、お子様が飼っていた昆虫(カミキリムシ等)が逃げて産卵する事例もありますので、飼育には注意が必要です。弊社では入居後の飛来などによる虫害については対応できませんのでご注意ください。

## □ 入居後の室内環境について

無垢フローリングは室内の環境に左右されやすい製品です、逆に言えば室内環境のバロメーターにもなります。

無垢材に一番影響を与えるのは「湿度」です。

室内の湿度を吸放湿しているので、吸った分で膨れ、吐いた分で縮みます。

これは伐採されたとはいえ生きている無垢材の特性として止む得ない現象です。

無垢材に快適な湿度は55%と言われています。人にも快適な湿度ではないでしょうか。

## □ 木造軸組み構造内での観察

エアコンと加湿器などを使い、過乾燥や多湿空間の状態でフローリングの目地スキを観察



□ 温度:32℃ 湿度:17%



□ 温度:24℃ 湿度:70%

過乾燥状態で目地巾が3.2mmまで広がりましたが、湿度が70%まで上ると広がった目地が1.7mmまで縮まりました。

## □ 目地巾だけでなく湿度により表面の凹凸にも表れます。

表面側が乾燥すると縮み両端が浮き上がったようになります。逆に湿気を吸収すると中央部が膨らんだようになります。



極端な事例や絵ですが、以上のようなことも無垢材の特性となります。

「ひどくなつてから改善すれば」と思わないようにしてください。極端な状態になれば元には戻りません。

このような過乾燥や多湿空間にならないように温湿度(特に湿度)を調整することで、人にもフローリングにも快適な空間を維持できます。